

2022年度学習支援計画書(シラバス)

科目名			担当講師	
服飾造形			植田 伊都子	
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数
必修	実技	技術科ファッショントラック	1	480 時間
担当講師の経歴又は実務経験				
服飾専門学校卒業後、留学、デザイナー、パターンナーを経験後、桜丘学園へ入職。				
授業概要				
ファッショントラックと連動し、自分の作りたいイメージを確立する。 1年を通して、作品製作を行う。				
学習到達目標				
自分を知り、コンセプトを立て、リサーチしてアイデアをブラッシュアップし、作品を製作する。				
テキスト及び教材				
文化ファッショントラック系服飾造形講座、ファッショントラックリサーチなど				
授業内容				
回	テーマ	内 容		
1~15	自己探求	自分の作りたいイメージを確立し、興味のあるものをリサーチし、アイデアをブラッシュアップする。		
16~ 124	作品製作	デザインを検討し確定する。		
		人体構造や運動機能、素材特性を考え、平面製図、立体裁断技術をいかし、デザイン発想力と表現力を身に着ける。		
		作品を製作する。		
		小物など付属品の作成		
125~ 140	ポートフォリオ製作	ポートフォリオを製作する。		
141~ 150	まち飛び作品	行事販売用の商品製作		
151~ 165	自己探求	自分の作りたいイメージを確立し、興味のあるものをリサーチし、アイデアをブラッシュアップする。		
166~ 315	春に向けた作品製作	デザインを検討し確定する。		
		人体構造や運動機能、素材特性を考え、平面製図、立体裁断技術をいかし、デザイン発想力と表現力を身に着ける。		
		作品を製作する。		
		小物など付属品の作成		
316~ 330	ポートフォリオ製作	ポートフォリオを製作する。		

2022年度学習支援計画書(シラバス)

科目名			担当講師	
服飾造形			植田 伊都子	
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数
必修	実技	技術科ファッショントレーニング専攻	1	480 時間
成績評価の方法及び基準				
構造理解度、製作知識度、作品完成度、表現力などを授業内、提出物により評価する。 なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。				
評価		成績評価の到達度		
A	優れている	理解、知識、表現にすぐれている		
B	普通	一定の理解、知識があり、表現ができる		
C	やや劣る	ある程度の理解、知識があり、表現ができる		
D	劣る	理解、知識、表現がやや不足している		
E	不合格	理解、知識、表現が不足している		